

<練習問題 頻出！！毎年どこかに出ているマックス・ウェーバー！！>

□マックス・ウェーバー
(第二世代の社会学者)

ドイツのええとこのボンボンやねん。若くして教授になれたけど父親ともめて病気になって、大学辞めたり、俺もいろいろ辛いねん。ほら、うちプロテスタントやんか〜。皆、マジメやねん。でも、俺も頑張って、本、いっぱい書いたから、有名になってん。日本の丸山眞男とかにも影響与えてんねんで〜。



1) 官僚制 (第26回)

- ①近代官僚制とは、政府や地方自治体などの行政組織の編成原理のことである。
- ②官僚制組織にはヒエラルキー的構造があり、地位の高いものが恣意的に支配する傾向がある。
- ③官僚制組織では、職務が専門化される傾向がある。
- ④官僚制組織では公私の区別が求められ、規制の明文化は避けられる。
- ⑤官僚制組織では、常に実質的な合理性を優先しようとする傾向がある。

2) 社会的行為 (第29回、31回、34回)

- ⑥ウェーバーは、社会的行為の類型として、解釈的行為、感情的行為、目的合理的行為、価値合理的行為の4つをあげた。
- ⑦目的合理的行為とは、行為自体を目的として、その合理的な追求を行うことである。
- ⑧価値合理的行為とは、価値あるものを獲得するために、効率的な手段として行われる行為である。
- ⑫社会的行為の主観的意味を理解することによって、その過程及び結果を説明しようとする考え方を表す用語は、理解社会学である。

3) 支配 (第27・28回・32回)

- ⑨合法的支配とは、独裁的な支配者が自らに都合のよい方の解釈に基づいて支配を貫徹することをいう。
- ⑩カリスマ的支配とは、非日常的な資質の持ち主によって成立する支配体制である。
- ⑪合理程支配とは、正当な手続きにより制定された法に従うことで成立する支配。

★★

<解答編>

1) 官僚制

- ①近代官僚制とは、×政府や地方自治体などの行政組織の編成原理のことである。
×⇒近代の組織一般の編成原理。大規模な組織に見られる編成原理のことで、行政機関の組織には限られない。
- ②官僚制組織にはヒエラルキー的構造があり、×地位の高いものが恣意的に支配する傾向がある。

×⇒地位に応じた権限が明確に規定される傾向。ヒエラルキー的な上下関係が階層上の地位に応じて権限が明確に規定される。

③官僚制組織では、職務が専門化される傾向がある。○

④官僚制組織では公私の区別が求められ、×規制の明文化は避けられる。

⇒官僚制の特徴として、公私分離の原則、明文化された規則による職務の遂行。

⑤官僚制組織では、×常に実質的な合理性を優先しようとする傾向がある。

2) 行為

⑥ウェーバーは、社会的行為の類型として、×解釈的行為、感情的行為、目的合理的行為、価値合理的行為の4つをあげた。

⇒× 正しくは解釈的行為ではなくて「伝統的行為」。伝統的行為は、身に着いた習慣による行為、感情的行為は、抑えられない感情によってなされる行為である。

⑦目的合理的行為とは、×行為自体を目的として、その合理的な追求を行うことである。

⇒× 正しくは、「目的を達成するための効率的な手段を計算して行われる行為。

目的合理的行為は、行為自体を目的とするのではなく、目的を達成するための手段として行われる。

⑧価値合理的行為とは、×価値あるものを獲得するために、効率的な手段として行われる行為である。

⇒× 正しくは、「自分の信じる価値の実現に向けて、結果を度外視して行われる」行為。例えば、倫理的、美的、宗教的などの自分の信奉する価値の実現に向けて、ひたすら自分の信条に忠実に結果を度外視して行われる行為。

⑫行為を主観的意味、行為者自身にとっての意味を理解することで説明しようとする社会学。

3) 支配

⑨合法的支配とは、×独裁的な支配者が自らに都合のよい方の解釈に基づいて支配を貫徹することをいう。

⇒× 正しくは、「形式的に正しい手続きによって定められた法に基づいて支配が正当化されることを」

ウェーバーは、支配の3類型として、合法的支配、伝統的支配、カリスマ的支配をあげた。合法的支配は、形式的に正しい手続きで制定された法に基づいて正当化される支配のあり方をいう。

⑩⇒○ カリスマ的支配とは、個人のパーソナリティによる支配のことで、ウェーバーによって提唱された。伝統的支配とならび支配三類型と呼ばれている。

⑪⇒○ ウェーバーによれば、合法的支配のもとでは、支配者も被支配者も、合理的規則の定める権限の範囲内で没主観的、形式主義的に行動するという点に特徴がみられる。